



行事予定表	
1	金 生活写真撮影 (3・4・5歳児)
2	土
3	日 憲法記念日
4	月 みどりの日
5	火 こどもの日
6	水 振替休日
7	木 生活写真撮影 (0・1・2歳児)
8	金
9	土
10	日
11	月 体操
12	火 ビヨビヨ/役員会 18:00~
13	水 おべんとうデー/そらぐみ保育参観
14	木 カレーの日②
15	金 たいようぐみ保育参観
16	土
17	日
18	月 体操
19	火 だいちぐみ保育参観
20	水
21	木 ほしぐみ保育参観
22	金 避難訓練
23	土
24	日
25	月 体操
26	火 ひかりぐみ保育参観
27	水
28	木 誕生会
29	金 にじぐみ保育参観
30	土
31	日

今月の予定から・・・

○生活写真撮影
1日(3・4・5歳児)
7日(0・1・2歳児)
・写真屋さんをクラスを回り、普段の様子を写真撮影します。後日ネットでの販売もありますので、先日配布いたしましたスナップスナップの登録をお済みになってお待ちください。

○ビヨビヨひろば(12日)
・地域の子育て支援「ビヨビヨひろば」として、月1回設定保育を実施しています。園開放も行っていきますので育休中の方もどうぞ遊びに来て下さい。

○役員会(12日) 18時
・今年度1回目の役員会になります。役員の皆様どうぞよろしくお願い致します。

○おべんとうデー(13日)
・4月はお弁当を目の前にしてとても嬉しそうに食べていました。朝早くから大変だとは思いますが、お子さんの笑顔のためどうぞよろしくお願い致します。先



日配信いたしましたおべんとうデーについての手紙を今一度ご確認ください。

○カレーの日(14日)
・今回より4歳児も野菜切りを行います。4・5歳児はエプロン・三角巾の用意をお願いします。

○避難訓練(22日)
・毎月の避難訓練で、地震・火事等を想定して命の大切さや避難の仕方を学びます。

○誕生会(28日)
・今年度より誕生日を迎えたお友だちのパレードの仕方が変わりました。今月の先生からの出し物はなんでしょうか？楽しみにですね！
※誕生児の保護者の方は誕生会の見学が可能ですので、ご希望の方は、お知らせ下さい。

○保育参観
・年間行事予定でもお知らせした通り保育参観を行います。各クラスごとに詳細のお手紙、当日の流れを配布配信いたしますので、ご確認くださいね。

★お知らせ☆おねがい

★今月の給食費の引き落としは5月7日になりますので、どうぞよろしくお願い致します。

★保護者会総会は、書面決議となりましたことを4月の園だよりでお知らせしましたが、総会資料については只今準備を整えています。出来上がり次第、キッズビューにて添付、配信をしますので、今しばらくお待ちください。

★送迎時の駐車場内では、お子さんの手を離さないようにお願いします。また、坂道、ロータリー内での運転の際は最徐行をお願いします。

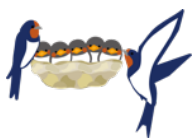
★朝夕の混雑時は、他の方の事も考慮しながら、速やかに送迎して下さい。

*牛久市青果市場のご厚意で朝(8時~9時)夕(16時~18時)には駐車可です。

★早朝延長保育と土曜保育の申請はご利用前月の20日までに必ずお願い致します。また、土曜就労証明書についてもご利用開始の際の1回となりますので宜しくお願い致します。

★非常勤保育士の~~〓~~ですが、4月30日で退職となります。また、5月18日より~~〓~~が保育士として復帰、5月14日より~~〓~~が非常勤保育士として勤務いたします。どうぞよろしくお願い致します。

4月の園だよりで少しお話しさせていたいただきましたが、本園の理念の1つで「楽しくなければ保育園ではない」があります。では楽しい、楽しさとは・・・？



- ① したいことをする楽しさ (自発性・自主性の発揮)
- ② 全力を出して活動する楽しさ (全力活動)
- ③ 出来なかったことができるようになる楽しさ (能力の伸長)
- ④ 知らなかったことを知る楽しさ (知識の獲得)
- ⑤ 考え、工夫し、作り出す楽しさ (創造)
- ⑥ 共感する楽しさ ↓ 1人より2人・みんなでいる楽しさ (共感)
- ⑦ 存在を人に認められる楽しさ (人格の承認)
- ⑧ 良いことをする(人の役に立つ)楽しさ (善行)
- ⑨ より良い物(人)に巡り合う楽しさ (出会いと認識)
- ⑩ 好きな人・仲の良い人と共にいる楽しさ (友好・愛)

これらの楽しさが園生活でたくさん溢れることで子どもたちの楽園になるので、何度も鉄棒へ挑戦する、汗をかくほど砂場で穴を掘る。大好きな友だちと一緒に過ごすだけで笑顔になる。給食を一緒に食べて「おいしいね」と友だちと分かち合う。時にはケンカやトラブルもあると思いますが、それも1つの経験として捉え、集団で生活することで、人と関わる力や意欲的に取り組む力につながると信じています。

保育園は子どもにとって小さな社会。その小さな社会で我々職員も保育を楽しみながら子どもたちに愛情をたっぷり注ぎ、大地にしっかりと根がはれるように関わっていきたいと思います。

園長 沖本 恭大

